

## 平成30年度岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【2月募集】入学試験問題

講座・プログラム	人間社会文化総合プログラム
小論文	日本史

## 1. 次の史料を読み、以下の問いに答えなさい。

美作・備前二国々造中宮大夫従四位上兼摂津大夫民部大輔和氣朝臣清麻呂言、備前国和氣郡河西百姓一百七十余人款曰、己等、元是赤坂・上道二郡東辺之民也。去天平神護二年、割隸<sub>2</sub>和氣郡<sub>1</sub>。今是郡治在<sub>2</sub>藤野郷<sub>1</sub>。中有<sub>2</sub>大河<sub>1</sub>、毎<sub>レ</sub>遭<sub>2</sub>雨水<sub>1</sub>、公私難<sub>レ</sub>通。因<sub>レ</sub>茲、河西百姓、屢闕<sub>2</sub>公務<sub>1</sub>。請、河東依<sub>レ</sub>旧為<sub>2</sub>和氣郡<sub>1</sub>。河西建<sub>2</sub>磐梨郡<sub>1</sub>、其藤野駅家遷<sub>2</sub>置河西<sub>1</sub>、以避<sub>2</sub>水難<sub>1</sub>、兼均<sub>2</sub>労逸<sub>1</sub>。許<sub>レ</sub>之。(『続日本紀』延暦七年六月癸未条)

(1) 上の史料を漢字仮名混じりの書き下し文にするとともに(漢字には振り仮名を振る)、現代語訳しなさい。

(2) 古代の国・郡・里の制度の概要を説明するとともに、どのような研究上の論点があるか論じなさい。

以上